

平成 2 2 年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

2 項 企画費

文化政策課（内線：7843）

2 目 計画調査費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫補助金	起債	その他	一般財源	
(新)とっとり伝統芸能まつり開催事業 (第 46 回郷土の民俗芸能大会)	9,911	0	9,911			(諸収入) 4,000	5,911	
トータルコスト	24,433千円（前年度0千円）[正職員：1.8人]							
主な業務内容	実行委員会の運営、開催に関する事務（運営計画等、出演者・動員者の調整、市町村との調整、大会運営）、広報宣伝活動							
工程表の政策目標（指標）	「ほんもの」「価値あるもの」に気づくための働きかけ							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

地域で守られてきた伝統の行事・芸能を次世代に引き継ぐための取り組みとして、「日本のまつり・2009鳥取」の成果を踏まえ、「第46回郷土の民俗芸能大会」を集客力のある内容に拡充するとともに、伝承活用の気運を広げるために市町村（実行委員会含む）が開催する地域のまつり、イベントと併せて開催する。

2 主な事業の内容

(1) 第46回郷土の民俗芸能大会の開催

区 分	内 容	摘 要
出演団体	知事表彰団体2、併催市町村が希望する団体3、主催者選定団体5、県外団体1、海外団体1 (県内は各30人程度、県外・海外は各20人まで)	県内の隠れた伝統芸能にもスポットを当てるとともに、集客力のある伝統芸能を招聘
主 催	鳥取県、鳥取県教育委員会	
会場、時期	「郷土の民俗芸能大会」の併催を希望する市町村と調整	市町村の祭りやイベントと連携することによる相乗効果を期待

(2) 事業費

(単位：千円)

区 分	予算額	内 容
実行委員会負担金	9,179	実行委員会開催経費、会場設営費、出演者関係費、広告宣伝費
標準事務費	732	
合 計	9,911	

(3) 市町村との連携

〈 県 〉 地域伝統芸能を集めたステージ公演を実施

〈市町村〉 併催市町村は市町村イベントでの上記出演団体の活用、大会PR等
出演団体の地元市町村は出演団体の練習の支援、大会PR等

3 これまでの取組状況、改善点

地域伝統芸能の全国大会「日本のまつり・2009鳥取」を開催し、目標の10万人を超え13万3千人の来場者があった。

来場者に伝統芸能のすばらしさを再認識していただくとともに、出演した県内団体の伝統芸能に対する意欲の向上、団体の活性化にもつながった。